

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸鋳金工業株式会社五日	階数	地上1F
建設地	広島県広島市佐伯区五日市港二丁	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年1月 予定	評価の実施日	2015年7月3日
敷地面積	4,703 m ²	作成者	洋林建設株式会社
建築面積	2,229 m ²	確認日	2015年7月6日
延床面積	2,229 m ²	確認者	洋林建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.9	スコア = 1.7	スコア = 3.3
設計の計画に特段に配慮した事項 / / / / 節水型水栓、節水型器具の使用。躯体と仕上げ材が容易に分別可能なLGS+PBを使用。 / 発泡断熱材の不使用。	設計の計画に特段に配慮した事項 燃焼機器を使用していない。/ 駐輪場、駐車場を設置。	設計の計画に特段に配慮した事項 外壁仕上材にガルバリウム鋼板(耐用年数35年)を使用。空調、給排水配管の主要用途上位3種全てにB以上を使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される